

成人喫煙者のための 煙の出ない代替品

紙巻タバコの喫煙は数多くの深刻な疾患を引き起こし、早期死亡のリスクを増大させます。

ほとんどの国におけるタバコ規制政策は、喫煙開始の防止、消費量の低減、および禁煙の推奨を意図し、需要と供給に関する対策に重点が置かれています。これらの政策により、喫煙率は過去30年の間に減少しましたが、完全な喫煙の廃絶には至っていません。2025年までの全世界における喫煙者数は10億人以上にのぼると予想されており、この数字は現在とほとんど変わりません。

喫煙継続するであろう人の数と、現在の技術、そしてこれからも技術開発が続くことを考えると、より害が少なく満足のいく煙の出ない代替品を紙巻タバコの喫煙を継続する人々に提供することには意義があります。

リスクに基づいた政策と規制によって、成人喫煙者が科学的に実証された煙の出ない製品を利用できるようにすることで、従来の政策措置より効果的かつ迅速に、喫煙によって生じる害に取り組むことができるのです。

「私たちの目標は、今後も喫煙を続けるであろう成人喫煙者にできるだけ速やかに煙の出ない製品に切替えてもらうことです。」

アンドレ・カランザボラス
Executive Chairman, Philip Morris International

